



飯田市歴史研究所 平成27年度事業概要

1. 調査研究事業

資(史)料の現状記録調査、歴史的建造物調査、聞き取り調査(オーラルヒストリー)などを実施し、地域の歴史・文化を解明していきます。市民や研究者、大学等の研究機関との協働で行いながら、その成果を研究会・年報等で公表していきます。



2014年8月23日・24日
第12回飯田市地域史研究会

① 研究成果の公表(刊行物)

『飯田市歴史研究所年報』13号

② 第13回飯田市地域史研究会

開催時期：9月5日(土)・6日(日)

テーマ：「文化的景観」

目的：景観が、地域の歴史を明らかにする重要な鍵となり、史料となることを、市民に具体的に伝えることで、市民自身が遺産を「発見」することを目指します。日本の他の地域や海外の事例をふまえて飯田・下伊那地域における文化的景観を検討します。

③ 歴史研究活動助成

市域を対象にした研究活動を助成することで人材の育成に努め、研究成果の蓄積を図り、その成果を地域に還元していきます。

④ 定例研究会

研究所のさまざまな研究活動の地域への還元と研究促進のため、研究会を公開で行います。

⑤ 歴史資料調査及び受入資料の整理、目録公開

⑥ 地域の文化遺産記録作成、調査研究事業・地域資源活用助成事業

歴史資料の調査研究と保存・利活用によって、歴史的な地域資源に対する住民意識を高めながら、まちづくりや世代交流の素材としても再認識できる環境を整えていきます。

2. 学習協働事業

さまざまな学びの機会を提供し、市民のみなさんが暮らしている地域を知り、地域を誇りに思う心を培い、人材を育む地域の力を高めていきます。併せて調査研究や教育を行う人材の育成を目指します。史料調査や古文書解説、研究などを地域の研究団体と協働して行います。

① 地域史講座の開催

飯田・下伊那の歴史を題材とした最新の地域史研究の成果について発表します。

② 飯田アカデミアの開催

歴史学を中心とした外部の講師による大学専門課程レベルの学術講座を開催します。



2014年12月6日 飯田アカデミア第73講座
「悪銀と偽銀の江戸時代」

③ 飯田歴研ゼミナールの開催

近世史ゼミ、自分史ゼミ、わが町の建築史ゼミ、近現代史ゼミ、満州移民研究ゼミ、古文書入門講座、思想史ワークショップを開催します。

④ 学校教育や民間の研究グループ等との連携

「職場体験学習」の受け入れや、高校・大学の特別講義、学校・地域の団体・サークルを対象にした「出前講座」への出講をします。

⑤ 市民研究員の研究活動指導・支援



中学生職場体験学習「ふすまはがし」



わが町の建築史ゼミ

3. 市誌編さん事業

歴史研究所の調査研究活動の成果を集約公開し、この地域の歴史と文化を身近に感じられる取り組みを行います。

『ジュニアライブラリー 3 飯田・下伊那の災害(仮称)』、『オーラルヒストリー 2 つむぐつながる 飯田のあゆみ(仮称)』を出版します。

4. アーカイブズ保存活用事業

地域で育まれてきた歴史・文化の記録は、市民のみなさんにとってかけがえのない貴重な財産であるという観点から、地域に残るアーカイブズ(歴史資料)を収集・保存・公開し、市民や研究者が積極的に活用できる体制・環境を整えます。

① 旧役場文書や学校など公的機関の歴史資料の保存・公開・活用

② 市役所の非現用文書の保存

③ 歴史資料の保存(デジタル化を含む)・継承の支援および公開

5. 地域に開かれた研究所をめざして

市民のみなさんからのご意見をふまえながら、第3期中期計画に基づき、計画的な調査研究活動を展開していきます。

歴史研究所協議会を開催して、市民のみなさんと連携した事業の推進を図ります。

調査研究によって整理蓄積された収蔵史料や目録などの情報は積極的に公開を進め、市民のみなさんや研究者等の閲覧や利用に関するサービスを提供します。

さらに、ホームページの充実や広報などを通じ歴史研究所の諸活動を広く市民のみなさんに紹介していきます。

また、情報誌「歴研ニュース」を年6回発行します。

ワークショップ「伊那谷の人形芝居」を開催しました

2月21日、人形劇場で開催されたワークショップは、黒田・今田両人形座の上演を織り交ぜ、来場者と上演者、講演者誰もが伊那谷の人形芝居について考察を深められるように構成されていました。

伊那谷の人形芝居の演技は大味で古臭い？ その理由は屋外の舞台上で上演され続けてきたからだ演技と上演空間の関係を、飯田市美術博物館の櫻井弘人学芸員は指摘されました。淡路人形浄瑠璃資料館の中西英夫館長は、「道薫坊伝記」に記された近世の人形遣いの往來の痕跡を取り上げました。当時、歴史的事件を扱った歴史物と呼ばれる人形芝居が、とりわけ地方で多く上演されていたとする記録が残されている点を指摘した大阪市立大学の久堀裕朗准教授は、地方の人々にとって歴史物こそ「自分たちの芝居」と感じられる外題であったと推察しました。またその人形芝居を楽しむ若者組を中心とした農村社会の組織構成が、伊那谷の人形芝居の普及につながったと吉田ゆり子顧問研究員は指摘されました。

後半の討論会では、今後の人形芝居のあり方を考えるうえで、地域ごとに残された芝居の特徴をどう価値づけていったら良いか意見が交わされました。



黒田人形保存会



今田人形座



討論の様子

新刊案内

飯田・下伊那史料叢書 4 近世史料編 2

勤向書上帳

飯田市歴史研究所 編集・発行

A5判・260頁・定価 2,000円



福沢洋治家文書「勤向書上帳」

つとむききさあげちよう

「勤向書上帳」は、旧飯田藩士であった福沢家に伝来する史料で、寛政8(1796)年頃の飯田藩における各役職の職務内容を書上げたものです。寛政8年当時の藩主は、後に幕府の老中格となって水野忠邦らとともに天保の改革に携わることとなる堀親喜でしたが、まだ少年であったため、隠居していた7代藩主親長が藩政を主導していた時代です。

飯田市歴史研究所では、今回この「勤向書上帳」を『飯田・下伊那史料叢書』近世史料編の第2巻として刊行します。本史料には家老に次ぐ役職であった御用人をはじめ、48もの役職についてその職務内容が記載されており、18世紀後半における飯田藩の仕組みを研究する上で重要な史料であるといえます。今後、飯田・下伊那の近世史研究を深化させていく中で、本書が広く活用されることを願って止みません。

勤向書上帳

近世史料編 2

飯田市歴史研究所

自分史ゼミ 第2期生募集

このゼミでは、参加者が一年間かけて「自分史」を書くことを目標にしています。一言で自分史といっても様々な種類があります。これまでの半生について大枠をまとめるもの、人生の一時期を切り取ったもの、自分に連なる親や祖父母について書いたものなど、まずは自分の書きたいものを思いえがいてみてください。

ゼミは担当研究員による短い講義と、参加者による話し合いにより進められます。さまざまな来歴を持つ参加者同士の出会いと交流は、自分史を書きあげていく上で貴重な刺激になります。講義ではこれまでに出された自分史の紹介や、書く上での心構えからはじまり、資料整理の方法、一冊にまとめるまでを取り扱います。歴史研究所の資料保存庫を見学したり、図書館での調査方法も学んだりします。

飯田・下伊那には、普通の人びとの手になるたくさんの文集が残されています。普通の人びとが「記録」を作る、それもまた地域の伝統といってよいと思います。ゼミをつうじて作り上げた一人一人のかけがえの無い生きた記録は、未来に引き継がれるべき遺産になるでしょう。

年間のスケジュールやゼミの運営については、第一回目に詳しく説明しますので、それにより受講をご検討ください。(安岡 健一)



第1回 5月23日土(説明会)

日時：毎月第4土曜日

13:30~15:00

担当：安岡 健一(研究員)

場所：歴史研究所 研修室

参加をご希望の方は、
歴史研究所までお申し込みください。

平成26年度研究助成報告会が開催されました

2月21日、飯田人形劇場にて助成対象研究報告が行われましたので、ご紹介します。

「長野原区の古文書の解読と、古文書のデジタル化による保存」

長野原歴史研究会



長野原歴史研究会では、これまでも数多くの活動を行い、成果を蓄積してきましたが、今年度は古文書のデジタル化などを通じて、区が所蔵する貴重な古文書の再整理と保存事業を本格的に行いました。また、戦後を中心に区の伝統行事や文化活動を中心に諸事業を年表にまとめ、これまでの歩みを振り返ることなども試みられました。こうした活動はこれまで飯田市歴史研究所との連携のもとに進められており、今後もさらなる展開が期待されます。

飯田アカデミア2015 第74講座

魅力ある風景を未来へ

—文化的景観の見方、守り方、使い方—

6月6日 土 第1講 10:00~11:30
第2講 13:00~14:30

第1講「文化的景観って、なに？」

平成16年に文化財保護法の一部が改正され、文化的景観の保護制度が創設されました。地域の生活・生業によって形成された文化的景観について、どのように価値付けをするのか、どのような枠組みで保護を図っているのか、長野県内及び全国の事例を交えて紹介します。

第2講「文化的景観を活かしたまちづくり」

文化的景観保護制度の目的は、地域の生活・生業の持続的継承を図るところにあります。文化的景観を活かしたまちづくり・地域づくりについて、長野県内及び全国の事例を紹介しつつ、飯田・下伊那地方における制度の適用可能性について、参加者のみなさんと議論したいと思います。

講 師：鈴木 地平 さん（文化庁文化財部記念物課）

会 場：上郷公民館 205会議室（飯田市上郷飯沼3092-9）

受講料：500円（資料代）

※1 講義のみでもご参加いただけます。

※受講をご希望の方は歴史研究所までお申し込みください。

定例研究会

開催日：5月9日 土 ※日程が変更になりました

「18世紀後半における
交代寄合信濃衆について
—伊豆木小笠原家の動向を中心に—」

報告者：千葉 拓真（研究員）

時 間：14:00~16:00

開催日：6月20日 土

「坂口正彦 著
『近現代日本の村と政策』書評会」

報告者：田中 雅孝（調査研究員）

時 間：13:30~15:30

いずれも 場所：歴史研究所 研修室

※定例研究会はすべて公開で行っています。
どなたでもご参加いただけます。

平成27年度古文書入門講座 はじめてよむ古文書

6月より、初心者を対象にした古文書入門講座を開講します（全10回）。古文書解読に興味をお持ちでこれまでに学ぶ機会のなかった方、ぜひご参加ください。

第1回 6月13日 土（毎月第2土曜日開催予定）

時 間：10:00~11:30

場 所：歴史研究所 研修室

講 師：伊坪 達郎（調査研究員）

定 員：20名

※受講料は不要です。

※受講をご希望の方は、歴史研究所までお申し込みください。



地域史講座

元結をめぐる争論と社会

19世紀前半、飯田の特産品であった元結の流通をめぐる、いくつかの訴訟がみられます。その事例を紹介しながら、元結という商品をめぐる生産のあり方や流通の広がり、またそれらを担った社会集団のようすをみていきます。

開催日：6月20日 土

時 間：10:00~11:30

講 師：吉田 伸之
（歴史研究所所長／東京大学名誉教授）

会 場：りんご庁舎 3階会議室
（飯田市本町1丁目15）

受講生募集

スタッフとともに
歴史を学んでみませんか。
場所：歴史研究所 研修室

近世史ゼミ

4月7日・21日
5月12日・20日
19:00~20:40
担当：千葉拓真（研究員）

近現代史ゼミ

4月18日
5月9日・23日
13:30~15:00
担当：田中雅孝（調査研究員）

思想史ワークショップ

4月1日・15日
5月20日
19:00~20:40
市民の皆さんが自主的に学び合う場

わが町の建築史ゼミ

5月14日
18:30~20:00
担当：樋口貴彦（研究員）

自分史ゼミ

5月23日
13:30~15:00
担当：安岡健一（研究員）

満州移民研究ゼミ

第47回 4月4日
第48回 5月2日
10:00~11:40
担当：本島和人（調査研究員）

古文書入門講座

第10回 4月11日・25日
10:00~11:30
担当：伊坪達郎（調査研究員）

ゼミ・ワークショップの詳細につきましては、歴史研究所までお問い合わせください。TEL: 0265-53-4670

歴史研究所催事スケジュール

2015年 4月

2015年 5月

NL75発行/思想史ワークショップ 水	1	金
木	2	満州移民研究ゼミ 土
金	3	日
満州移民研究ゼミ 土	4	月
日	5	火
月	6	水
近世史ゼミ 火	7	木
水	8	金
木	9	定例研究会/近現代史ゼミ 土
金	10	日
古文書入門講座 土	11	月
日	12	近世史ゼミ 火
月	13	水
火	14	建築史ゼミ 木
思想史ワークショップ 水	15	金
木	16	土
金	17	日
近現代史ゼミ 土	18	月
日	19	近世史ゼミ 火
月	20	思想史ワークショップ 水
近世史ゼミ 火	21	木
水	22	金
木	23	自分史ゼミ/近現代史ゼミ 土
金	24	日
古文書入門講座 土	25	月
日	26	火
月	27	水
火	28	木
水	29	金
木	30	土
	31	日

開所時間：午前9時~午後5時

休 所 日：日曜日・月曜日・祝日・12月29日~1月3日

休 所 日

開所日

歴研日誌

2月

- 3日… 歴研ニュース 74 号発行
- 3日… 近世史ゼミ「飯田藩の軍事訓練」
- 4日… 思想史ワークショップ「山代巴『岩で出来た列島』」
- 5日… 平成 26 年度第 2 回飯田市歴史研究所協議会
- 7日… 満州移民研究ゼミ 第 45 回「宮下功『満洲紀行』を読む(44)」
- 7日… 基盤研究「オーラルヒストリー」ミーティング
- 7日… 胡桃澤盛日記刊行会
- 8日… 戦争遺品展 報告「戦時中の様子を後世へ残す」(安岡研究員)(飯田市平和記念館資料室)
- 10日… 「伊那谷の自然と文化」推進職員会議 (安岡・千葉研究員)(美術博物館)
- 12日… わが町の建築史ゼミ「街の写しかた・地図の作りかた」(本島調査研究員)(旧飯田測候所)
- 12日… 飯沼区有文書調査(安岡研究員・伊坪調査研究員)
- 12日… 松尾小学校資料調査(安岡研究員・栗谷市民研究員)(松尾小学校)
- 14日… 古文書入門講座 第 8 回「町内・村中申合せ証文を読む②」
- 14日… 自分史ゼミ 第 16 回「作品をもとに②」
- 14日… 近現代史ゼミ「聞き書き集編集会議」
- 16日… 出前授業「ふれあい体験講座」学習発表会 (伊坪調査研究員)(緑ヶ丘中学校)
- 17日… 歴史に学び地域をたずねる会 座光寺地区史料整理(麻績史料館)
- 17日… 平和資料収集委員会 資料移転作業(安岡研究員)(飯田市公民館)
- 17日… 近世史ゼミ「地引絵図」をよむ
- 18日… 思想史ワークショップ「森田草平『共産党に入るの弁』①」
- 19日… 山本区有文書調査(伊坪調査研究員)
- 19日… 橋北公民館連続講座「欧州の山岳都市と飯田」(樋口研究員)(橋北公民館)
- 19・20日 飯田東中学校調査(本島調査研究員・多和田真理子調査研究員)(飯田東中学校)
- 21日… 平成 26 年度研究助成報告会(飯田人形劇場)
- 21日… ワークショップ「伊那谷の人形芝居」(飯田人形劇場)
- 22日… 出前講座 長野県建築士会飯伊支部「街並みハイク」(樋口研究員)(橋北地区)
- 22・23日 飯田市南信濃 佐藤弘家調査(吉田所長・吉田ゆり子顧問研究員・千葉研究員・伊坪調査研究員・多和田調査研究員・竹ノ内調査研究員・前澤客員研究員)
- 24日… 歴史に学び地域をたずねる会 聞き取り調査(安岡研究員)(麻績史料館)
- 26日… わが町の建築史ゼミ「テーマ検討④」
- 28日… 南信州地域資料センター資料整理(安岡研究員・本島調査研究員)
- 28日… 古文書入門講座 第 8 回「町内・村中申合せ証文を読む②」
- 28日… 自分史ゼミ 第 17 回「作品をもとに③」
- 28日… 近現代史ゼミ「聞き書き集編集会議、胡桃澤伸氏講演聴講」

3月

- 3日… 歴史に学び地域をたずねる会 座光寺地区史料整理(麻績史料館)
- 3日… 近世史ゼミ「特殊な古文書一口宣案と米切手」
- 4日… 思想史ワークショップ「森田草平『共産党に入るの弁』②」
- 4・5日 長野県議会関係史料調査(本島調査研究員)(長野県立歴史館・長野県立図書館)
- 5日… ケーブルテレビ聞き取り参加 (安岡研究員)(山本地区)
- 5日… 橋北公民館連続講座「橋北の見方と歩き方」(樋口研究員)(橋北公民館)
- 5日… 東野公民館連続講座「飯田藩と長久寺・藩主の菩提寺と藩の政治」(千葉研究員)(東野公民館)
- 6日… 泰泉村田本 松下忠夫家調査(伊坪調査研究員)
- 6日… 満州移民を考える会聞き取り(本島調査研究員)(上久堅地区)
- 7日… 満州移民研究ゼミ 第 46 回「宮下功『満洲紀行』を読む(45)」
- 10日… 東野公民館連続講座「江戸時代の軍事訓練—飯田藩による操練と近世後期の政治情勢—」(千葉研究員)(東野公民館)
- 12日… わが町の建築史ゼミ「表現方法の検討」
- 13日… 平和資料収集委員会(安岡研究員)(飯田市教育委員会)
- 13日… 第 6 回人と暮らしの伊那谷遺産プロジェクト選定委員会(本島調査研究員)(天竜川上流河川事務所)
- 14日… 南信州地域資料センター資料整理(安岡研究員・本島調査研究員)
- 14日… 古文書入門講座 第 9 回「結婚・離婚関係文書を読む」
- 14日… 自分史ゼミ 第 18 回「作品をもとに④」
- 14日… 近現代史ゼミ「反省・総括」
- 17日… 松下文書調査(千葉研究員・樋口研究員・伊坪調査研究員)(埼玉県立文書館)
- 18日… 思想史ワークショップ「中野好夫「一つの告白」①」
- 20・22日 わが町の建築史ゼミ 作品発表会・作品展示会(ギャラリー吾亦紅)
- 24日… 近世史ゼミ「日本の中のヨーロッパ、ヨーロッパの中の Nippon」
- 27日… 日本農業史学会研究報告会シンポジウム報告(安岡研究員)(東京農工大学)
- 28日… 南信州地域資料センター資料整理(安岡研究員・本島調査研究員)
- 28日… 古文書入門講座 第 9 回「結婚・離婚関係文書を読む」
- 28日… 自分史ゼミ 第 19 回「作品の持ち寄りと一年間の総括」